

News letter vol.84

2013年9月9日：ニッケ 中部事務所

おりもの感謝祭一宮七夕まつりに協賛

「おりもの感謝祭一宮七夕まつり」は仙台・平塚と並び日本三大七夕まつりのひとつとして称され、今年は58回目を迎え、7月25日から28日までの4日間、「未来へつなぐ、七夕の笑顔」をテーマに一宮全市を挙げて猛暑の中、盛大に開催されました。又、開催前のイベントとして、ミス七夕・ミス織物のキャラバン隊が七夕まつりのPR活動のため、7月17日にニッケ一宮事業所を訪問されました。

新たな催事としては昨年11月にオープンしたiビル(駅ビル)のシビックテラスではステージパフォーマンス、講演会、ライブなど、盛り沢山の内容でした。伝統的な吹流し飾り、アーチ式仕掛け物飾り、大型吊り下げ飾りなどが一宮駅周辺から商店街、真清田神社一带を中心会場として華やかに街を飾りました。イベントとしては踊り「ワッショーいちのみや」、織物を奉納する行列を時代絵巻風に仕立てた「御衣奉納大行列」、ミス七夕・ミス織物による「人力車七夕道中」、「盆踊り大会」、他のほか、ライブやキャラクターショー洋々な催しが繰り広げられました。

今年で2回目の「一宮七夕コスプレパレード with WCS 2nd(世界コスプレサミット)」や「七夕まつり浴衣ヘアコレクション」などが開催されました。

一宮七夕まつりの由来。一宮市民の守り神として崇敬されている真清田神社の祭神「天火明命(あめのほあかりのみこと)」の母神「萬幡豊秋津師比売命(よろずはたとよあきつひめのみこと)」は太古から織物の神様として知られ、そのご加護により当地方の織物が発達したと言われています。織物と縁の深い牽牛・織女にちなんだ、おりもの感謝祭として毎年開催されており、4日間で約120万人もの人出でにぎわいます。

中部事務所は「七夕まつり」(プログラム広告、ミス七夕・ミス織物キャラバン隊訪問)、「奉獻七夕」(真清田神社境内奉獻看板)、「七夕オリジナルうちわ」(うちわ裏面広告)に協賛を行い、地域行事への貢献活動を行いました。



[本件に関する問い合わせ先]
ニッケ 中部事務所
〒491-0053 愛知県一宮市今伊勢町本神戸字河原1
Tel 0586-73-9101



うーるん